

すきから絵付け、組み立て  
親は流麗な「龍」の文字  
子どもは昆虫やパレリー  
を自在に描いた。「飛ばな  
ばって作ったかいがあつて  
作者のひと言も添えた。2月  
時一午後4時半。大人200

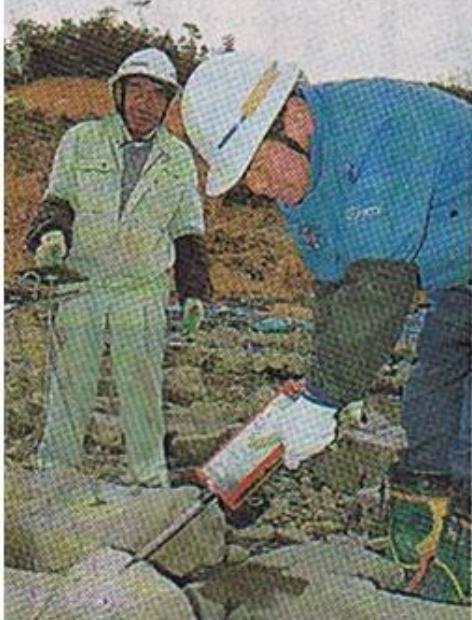
円、小中学生50円。月曜休み。  
■野田川でTV解説委員が「報道」を語る  
野田川町の野田川わーくばるでこのほど、  
宮津市と謝1市4町の商工団体などが共催する  
新春特別講演会があり、読売テレビ解説委員  
の辛坊治郎氏が「報道から見た日本」と題して講演した。

辛坊氏は、報道の現場で感じたことを踏まえて、「一つの考えにとらわれることは他の情報を遮断することにもなる」と最近の政治事例を引き合いに話した。情報は出し方、見せ方で大きく変わるし、「自分で決めたと思っても、情報に決めさせられていることがある」と情報との接し方に注意を促した。

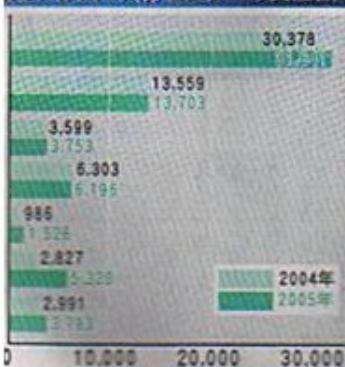
# 億5900万円

# タクシードライブ

高齢者の短期就業を手手  
トする丹波のシルバ  
人材センターが、活況だ。



丹波のシルバー人材センターの受注額



丹波のシルバー人材センターの受注額は、1年間

土木作業にあたる丹波町シルバー人材センターの会員、同センターの受注額は、1年間で大幅に増えた(京丹波町下山)

特に農村地域のセンターは、仕事の安定確保が一苦労のよう。「日吉町」のセンターでは、休耕田で黒大豆を栽培し、販売するという自家製糞を検討中だ。「何とかして労働の場を確保したい」と打開策を練る。龜岡市を除く旧六町のセ

介護タクシーを開業した佐々木秀道さん(右)と河原林正博さん



## 車いすのまま乗降OK

車いすの人を送迎する  
介護タクシー専門の事業者が、龜岡市内にこのほど二つ誕生した。佐々木秀道さん(左)と河原林正博さん(右)は、各自部車いすのまま乗降OK

## 2級ヘルパー資格取得

脱サラして開業した後に知り合った二人が、口丹波ではありませんが、知らない介護タクシーをP.R.しようと、互いに協力しながら活動している。二種運転免許を取得し、運輸局から介護タクシーシーあくると、河原林正博さん(左)は、自ら部車いすのまま乗降できる福祉用ワゴンツクスカートで、佐々木さんは、普通車両(車いす二台乗車可)。二人とも二级ヘルパーの資格を持っています。

2個人 営業「福祉向上に一役」

# 専業介護タクシー誕生

龜岡